

東京海洋大学において「船用工業説明会」を実施

当会は、2月26日に、人材確保対策事業の一環として、東京海洋大学・越中島キャンパスにおいて、同大学の海洋工学部の3,4年生及び大学院生約30名の参加を得て、「船用工業説明会」を実施した。

同説明会は平成19年度から行っており、本年度で17回目となる。昨年度に引き続き対面形式で実施し、会員企業から過去最多となる40社が参加した。

当日は、同大学の吉岡諭教授（海洋工学部 海洋電子機械工学科 学科主任）による挨拶の後、(株)カシワテックの山下義郎代表取締役社長（当会副会長、人材養成検討委員会 委員長）による基調講演を行った。講演では、海事産業における船用工業の重要性や、業界がDXやGXに向けた革新的な技術開発に取り組む変革期を迎えており、技術者としてやりがいのある仕事ができること等について説明があった。

講演後の約2時間半のブース形式の説明会では、参加学生は事前に配布された出展企業紹介パンフレットや各企業の会社案内を参考にしながら各社のブースを訪問し、参加企業からは各社の製品、技術力や福利厚生等の働きやすい職場づくりに関する取組等の紹介を行った。

また、説明会終了後、学内の食堂において、本年度・来年度の就職担当教員を含む13名の大学教員と会員企業による懇親会を、コロナ禍を挟んで4年ぶりに開催した。同懇親会では最近の学生の就職動向や各社の採用に関する取組等に関する活発な情報交換が行われた。参加企業からは「真剣に話を聞いてくれる学生が多かった」、「懇親会では先生や他社の人事担当者との交流が出来、非常に実りのある会だった。」等の感想があり、学生へのPRに加え、大学との関係構築や採用に関する情報共有の場となった。

日 時：令和6年2月26日（月）

基調講演…14:30～15:00

説 明 会…15:10～17:40

懇 談 会…18:00～19:30

場 所：東京海洋大学 越中島キャンパス「85周年記念会館」※懇談会は大学内食堂で実施

対 象：海洋工学部（海洋電子機械工学科3年生を中心に約30名が参加）

参加企業：40社（五十音順）

(株)アイメックス、(株)赤阪鐵工所、イワキテック(株)、(株)宇津木計器、(株)NMDグループ、(株)カシワテック、かもめプロペラ(株)、(株)共立機械製作所、(株)ササクラ、JRCS(株)、島田燈器工業(株)、(株)ジャパンエンジンコーポレーション、商船三井テクノトレード(株)、大同メタル工業(株)、ダイハツディーゼル(株)、大洋電機(株)、(株)田邊空気機械製作所、寺崎電気産業(株)、東部重工業(株)、長崎船舶装備(株)、ナカシマプロペラ(株)、(株)ナカタ・マックコーポレーション、西芝電機(株)、日新興業(株)、日本無線(株)、阪神内燃機工業(株)、BEMAC(株)、ヒエン電工(株)、(株)日立ニコトランスミッション、(株)福井製作所、富士貿易(株)、眞鍋造機(株)、三浦工業(株)、三井E&Sグループ、三井E&S造船(株)、三菱化工機(株)、三菱重工マリンマシナリ(株)、ヤンマーホールディングス(株)、郵船商事(株)、(株)リケン

以上



吉岡学科主任による開会挨拶



山下社長による基調講演



説明会の様子



懇談会の様子